

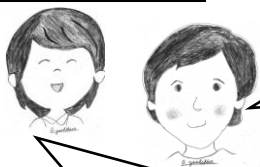


地域の学習拠点としての 公民館の魅力！

文部科学省は、“令和3年度 公民館に関する基礎資料”の中で、「学校教育と社会教育を通じて、子供たちが、地域に幅広いつながりを持ち、生涯にわたり学び続けながら多面的な思考力を養い、主体的に社会を形成し、自ら問いを立ててその解決を目指す人材へと成長していく過程を支援することが重要であり、そのためには、地域における学校教育と社会教育との一層の連携を推進する必要がある。」と述べています。

本号では、公民館活動の場を学校に求め、地域住民と子供に、世代を超えた楽しい学びを提供し、互いの心を開き、つながりを深め、元気で明るい地域づくりに取り組んでいる岩国市中央公民館 藤河分館の実践を紹介します。

① 4月提案



①公民館で行う活動を学校を会場にして、地域の方と子供と一緒に学習する楽しい場としたいのですが……

＜松本あけみ 社会教育指導員＞

②協議の結果、地域の方にも気楽に来てもらうために、英語に触れる活動とシロヘビ学習を2回ずつ計画することになりました。

②いいですね。是非やりましょう。子供を知っていただけるし、共に学ぶことで、深い学びになりそうです。

＜片山なるみ 藤河小学校長＞

③ 10/3 シロヘビ学習2

- ・4年生22人 住民・保護者5人
- ・指導員は岡田さん含め4名
- ・岩国シロヘビ藤河屋外放飼場に入り、間近で観察

シロヘビの子供も見られたし、写真もたくさん撮れて大興奮。聞きたいことがいっぱい出てきました。

＜子供＞

④ 9/29 英語に触れようI

- ・1・2年生40人 住民2人
- ・英語教育推進教員等3人が講師

授業の間は、すべて英語だけなんだな。ゲーム的な内容やクイズ形式などとても楽しいね。

＜地域住民＞

「ねえねえ、どこに住んでるの?」「○○ちゃんのおばあちゃんが来てる!」一緒に学習すると楽しいな。

＜子供＞

② 6/15 シロヘビ学習1

- ・4年生26人<柱野小4人含>住民10人
- ・講師は、文化財保護課の岡田さん
- ・シロヘビの歴史・生態・特性を学習

シロヘビってかわいいな。もっともっとシロヘビのことを知りたいな。＜子供＞

熱心に勉強するね。○○ちゃん家の△△ちゃんだよ。子供は質問もよくしているな。＜地域住民＞

- ・学校に快く受け入れていただけて感謝しています。
- ・社会見学で公民館に来た時も、文化講座(太極拳)に興味をもって演武を見学、自然に交流が生まれ、皆さんも大喜びでした。
- ・年末には、6年生が大掃除にやってきて大助かりです。
- ・課題は、地域連携ネットワーク活動を周知し、参加住民をふやすことです。

※ 地域住民と子供が共に学ぶ中で、物事への興味・関心が高まったり、活動中に出てきた課題の解決方法を考えたり等、「つながり」と「学び」が深まっています。

